

第2回 横浜自然観察の森指定管理者選定評価委員会議事要旨	
日 時	令和元年9月3日(火)9時30分～11時30分
開 催 場 所	関内中央ビル3階3B協議室
出 席 者	倉本宣委員長、芦川弘委員、上野寛子委員、田中操委員、古瀬浩史委員
欠 席 者	なし
開 催 形 態	非公開
議 題	横浜自然観察の森指定管理者の選定
決 定 事 項	横浜自然観察の森指定候補者
議 事	<p>1 面接審査の実施方法について 事務局より説明 → 面接審査の実施方法について了承した</p> <p>2 面接審査 ・応募団体によるプレゼンテーション ・質疑応答</p> <p>3 指定候補者の決定 → 応募団体を指定候補者として決定することを了承した</p> <p>4 審査結果報告書・議事録について 事務局より説明 → 内容について了承した</p> <p>5 その他事務連絡等 事務局より指定までの今後のスケジュールについて説明</p>
質 疑 応 答 ・ 意 見 等	<p><プレゼンテーションに対する質疑応答></p> <p>委 員 ボランティアの活動を希望する市民に対して、どのような案内をするのか 団 体 どのような希望があるのか丁寧にヒアリングします。そのうえで友の会に入会 するの、友の会に入会せずとも調査・教育活動などができる施設ボラン ティアとして活動するのをご案内します。 友の会への入会希望の方には、事前にボランティア体験の場をご紹介します。</p> <p>委 員 施設ボランティアは貴会が直接マネジメントしているということか 団 体 当会が直接マネジメントしています。</p> <p>委 員 友の会は調査とイベントプログラム活動などをされているのか 団 体 友の会は調査、教育活動、管理活動などもされています。</p> <p>委 員 これまでの新しいボランティアの参加希望者はどのような活動を希望し ていたか 団 体 園内の雑木林を管理するグループの活動を希望する方が多かったが、 ここ1～2年は鳥やバッタなどの生物の調査を希望される方が出てきて います。</p>

委員	もっと積極的に研究面の活動を外部に伝えるようにしてほしい。隣接する上郷・森の家との連携強化もお願いしたい。
委員	友の会の会員は、市内の方が多いのか
団体	友の会は現在 150 名ほどいるなかで、近隣 4 区の栄区、港南区、金沢区、磯子区の方が中心です。緑地がつながった鎌倉市、逗子市の方もいらっしゃっていますし、東京・川崎のほうから足を運んでくださっているボランティアの方もいらっしゃいます。
委員	上郷・森の家がリニューアルされ、今後どのような連携を考えているか
団体	<p>まだリニューアルオープンしたばかりで具体的な話はできていないが、当会として考えている内容をお話させていただきます。</p> <p>上郷・森の家のスタッフの方向けに横浜自然観察の森を正しく理解していただくための研修などを実施し、相互理解を深めたいと考えています。</p> <p>また、合同避難訓練のような利用者の安全対策に関わる訓練の実施や、協議を行いたいと考えています。お互いにさまざまな事業があるので、相互に広報しあえる関係性を構築したいと考えています。</p> <p>隣接する上郷・森の家の植栽に外来種が使われないよう、外来種などへの理解も深めていただき、野猫対策などには協働で取り組みたいと考えています。</p> <p>いずれにしても現場同士の調整だけではなく、関係部局とも綿密なコミュニケーションをとりながら協力体制を作っていけたらと考えています。</p>
委員	全国の施設と比べて、横浜自然観察の森ならではの問題と特異性を挙げてください。
団体	<p>横浜自然観察の森の課題については大都市にある緑地ということで、周辺域に鎌倉を含めて広い緑地が広がっております。特に円海山周辺緑地の一角であることから、これまでは横浜自然観察の森だけに重点を置いていたが、もっと周辺の緑地に広げること、またウェルカムセンターとしての位置づけもあるので、他のウェルカムセンター 4 館との連携も課題であると認識しています。</p> <p>友の会も同じように、横浜自然観察の森だけではなく、もっと外に出ていく必要があると感じています。</p> <p>全国と比較しての特徴として、人口 340 万人の政令都市であるにも関わらず、これだけの緑地があるということが特徴だととらえています。</p>
委員	借入金が増えているのは、何か商品を買っているということか
団体	<p>当会の収益事業の一環で、物品販売を行っており、バードウォッチングに関連するグッズや、野外観察に行く際に便利な折り畳みの長靴を開発したところ、バードウォッチャー以外の方にも非常に好評で、多くの方にご愛用いただいています。その物品販売にかかる費用です。</p>

	<p>委員 今後、自然観察の森の周辺の開発の計画があるなかで、横浜自然観察の森が拠点となって周辺のみどりの保護をしていってほしい。</p> <p>団体 自然観察の森の園内だけではなく、自然観察の森から外に出て行って、瀬上市民の森など一帯を含んだ緑地全体を舞台にして活動していきたいと考えています。自然観察の森だけではなく周辺地域にもつながる教育活動をしていきたいと考えています。</p>
資料 ・ 特記事項	<p>1 資料 第1回自然観察の森指定管理者選定評価委員会議事録</p> <p>2 特記事項 特になし</p>